２０２３年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　穂波学園

児童発達支援センター

保育所等訪問支援

まどか園

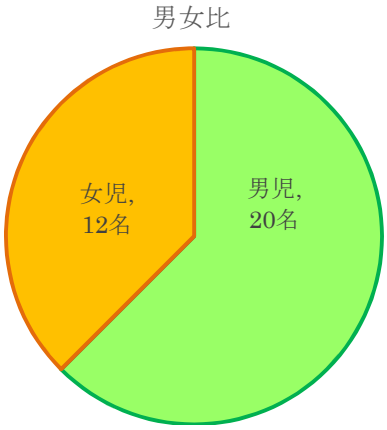
２０２３年度　まどか園事業報告

【定　員】３０名

【在籍数】（３月３１日現在）

在　籍　数	男　　児	女　　児
３２	２０	１２

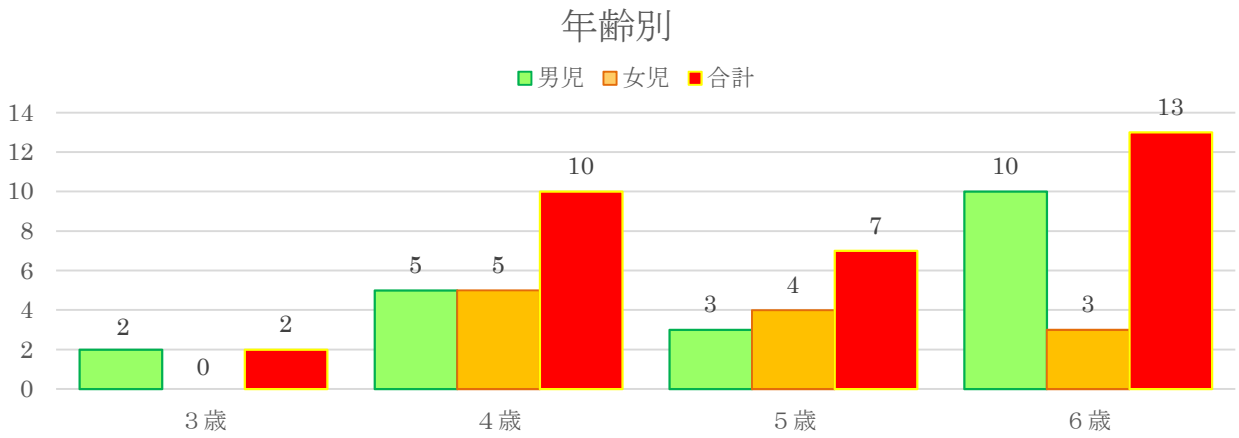
※単位（名）



【年齢別】（３月３１日現在）

	３歳	４歳	５歳	６歳	合計	平均年齢
男児	2	5	3	１０	２０	５．１
女児	0	5	4	3	１２	４．８
計	2	１０	7	１３	３２	５．０

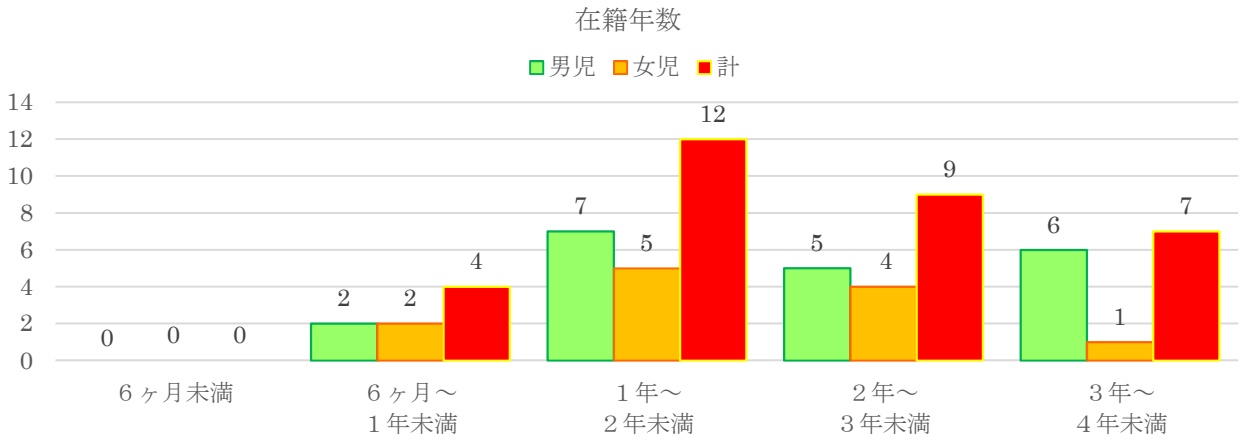
※単位（歳）



【在籍年数】（３月３１日現在）

	６ヶ月未満	６ヶ月～ １年未満	１年～ ２年未満	２年～ ３年未満	３年～ ４年未満	合計
男児	0	2	7	5	6	２０
女児	0	2	5	4	1	１２
計	0	4	１２	9	7	３２

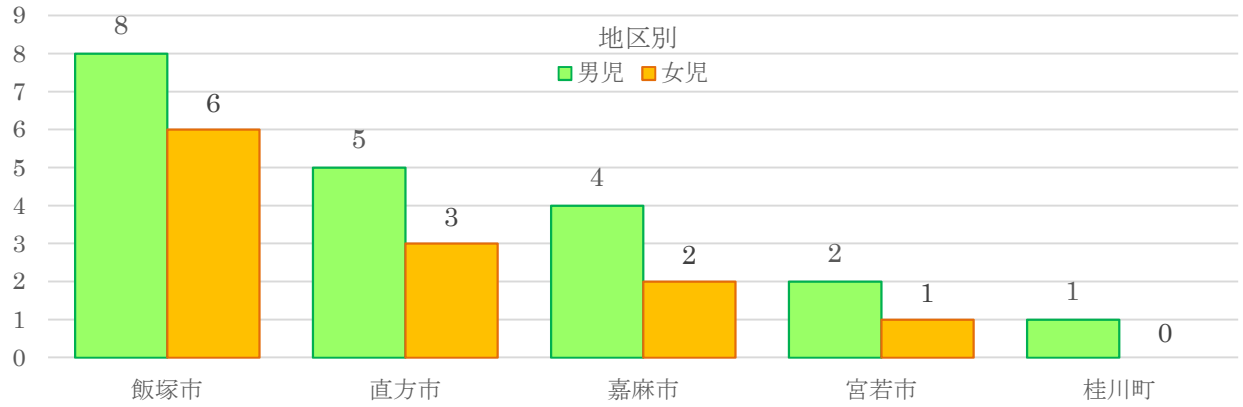
※単位（名）



【地区別】（３月３１日現在）

	飯塚市	直方市	嘉麻市	宮若市	桂川町	合計
男児	8	5	4	2	1	２０
女児	6	3	2	1	0	１２
計	１４	8	6	3	1	３２

※単位（名）



【職員数】

	２０２３年４月	２０２４年３月
施設長	1	1
児童発達支援管理責任者	1（兼）	1（兼）
副園長	1	1
保育士	6	6
児童指導員	2	2
指導員	1	1
調理員	1	1
事務員	1（兼）	1

・施設長が児童発達支援管理責任者を兼務。

・事務員１名が１１月より育児休暇より復帰。

【休園日】

８月１３日～８月１５日　…　盆休み

１２月２８日～１月　３日　…　冬休み

【振替休園】

今年度は振替休園はありませんでした。

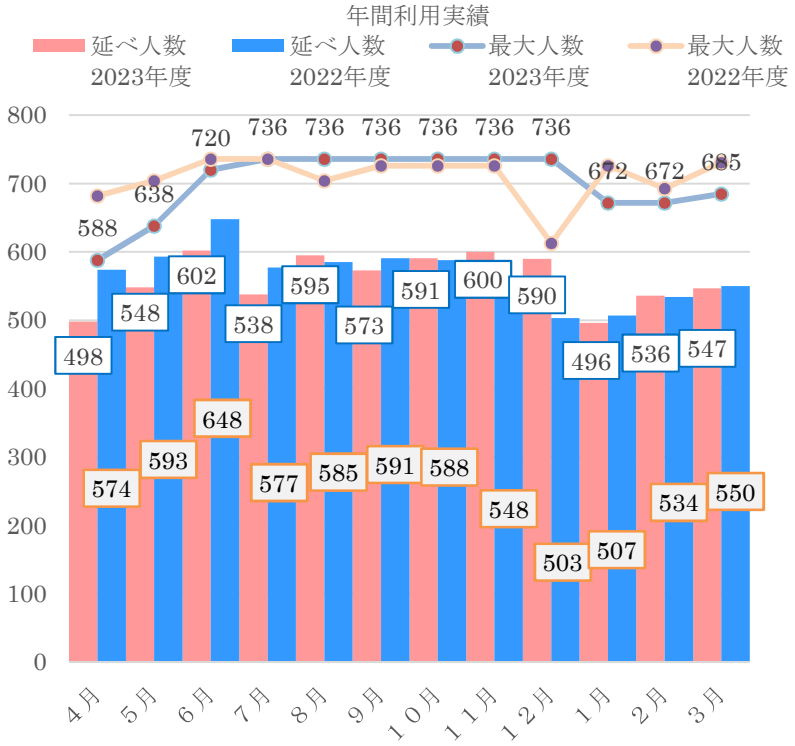
【検診】

	年２回実施		家庭に連絡した人数	
	１回目	２回目	１回目	２回目
耳鼻科検診	４月２０日	１０月１９日	１（耳垢）	５（耳垢）
内科検診	４月　３日	１０月　５日	０	０
歯科検診	４月１２日	１０月１１日	２（虫歯）	３（虫歯）
眼科検診	４月１３日	１０月１２日	１（内斜視） １（内斜視疑い） １（内反症） １（内反症疑い） １（アレルギー性結膜炎）	１（両眼内斜視） １（右眼内斜視疑い） １（遠視）
検尿検査	５月１２日・１７日	１１月１０日・１４日	１（蛋白） １（糖） １（潜血±）	１（潜血±）

※　検診結果は全家庭にお伝えしています。診察の結果、医師より病院受診をすすめられた方はかかりつけ医院に通院され、結果を園に連絡して頂きました。

【年間利用実績】

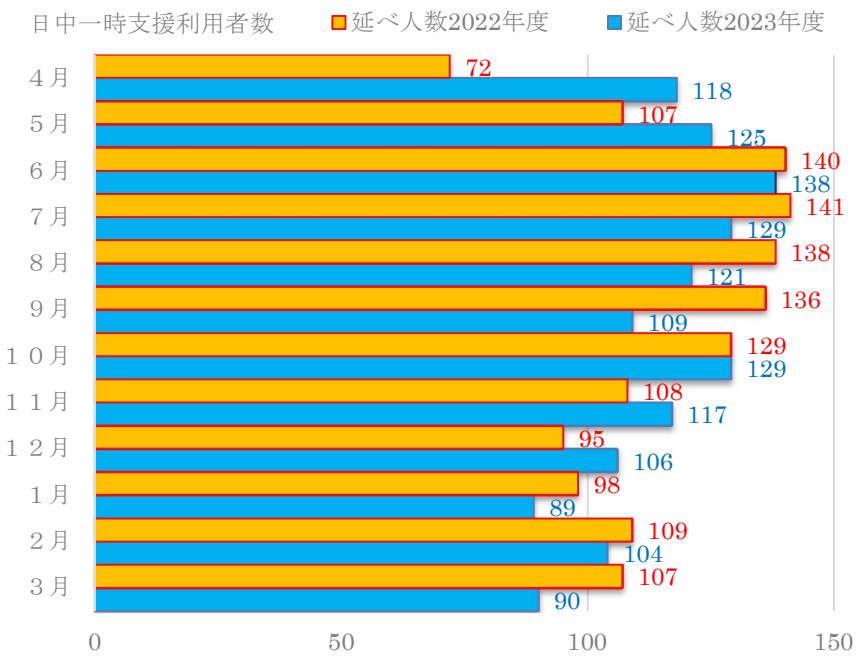
	保育日数	延べ人数
４月	２１	４９８
５月	２２	５４８
６月	２４	６０２
７月	２３	５３８
８月	２３	５９５
９月	２３	５７３
１０月	２３	５９１
１１月	２３	６００
１２月	２３	５９０
１月	２１	４９６
２月	２１	５３６
３月	２２（年　長） ２１（年少・年中）	５４７
計	２６９（年長） ２６８（年少・年中）	６７１４



【日中一時支援事業】

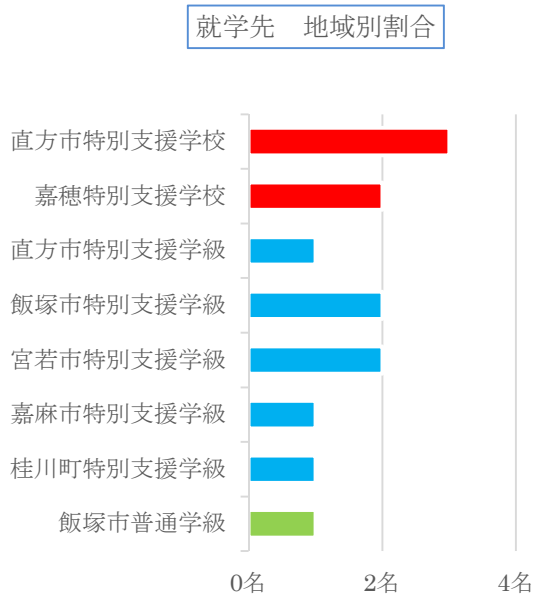
１年間を通して１２名の園児さんが利用され、園の日課の個別支援を引き続き行い、公文学習や機能訓練、様々な遊びを取り入れました。

月	延べ人数
４月	１１８
５月	１２５
６月	１３８
７月	１２９
８月	１２１
９月	１０９
１０月	１２９
１１月	１１７
１２月	１０６
１月	８９
２月	１０４
３月	９０
計	１３７５



【利用終了後の就学先】

２０２３年度卒園児　１３名	
就　学　先	人数
直方特別支援学校	3
嘉穂特別支援学校	2
感田小学校特別支援学級	1
光陵小学校特別支援学級	1
宮若西小学校特別支援学級	1
桂川小学校特別支援学級	1
頴田小学校特別支援学級	1
飯塚鎮西小学校特別支援学級	1
嘉穂小学校特別支援学級	1
飯塚東小学校	1



２０２３年度退園児　１名	
退　園　先	人数
地域の幼稚園	1

※　保護者様、関係機関、園との三者で十分に話し合いを重ね、御家庭の都合にて１名が地域の幼稚園（3 月 31 日付退園）へ行かれました。

１．行事報告

※　行事においては、新型コロナウイルス感染症が感染症法上５類へ移行したことにより 5 月以降の行事においては、これまでの感染症予防対策を引き続き行い保護者様に来園人数の制限を行わずに参加して頂きました。新型コロナウイルス感染者や季節性の感染症感染者が増加した月の行事においては、来園人数を制限させて頂き行いました。

月　日	内　　容
４．　３ 入園式 進級式	 新入園児さん１０名とその保護者様（１家族２名まで）、在園児さん１６名が参加され、理事長のお話の後、新入園児さんと保護者様１名でステージに上がって頂きお名前等の御紹介をすると、恥ずかしさ等から保護者様に抱かれる園児さんもいましたが、マイクに向かって笑顔で声を出す園児さんもおられました。その後園長より各クラスの担任と職員（専門部）の紹介をした後、１年間の行事の御紹介をしながら在園児さんと一緒にみんなで手遊びをしました。在園児さんは進級して新しいクラスになり嬉しい気持ちが表情に表れており、新入園児さんのドキドキと在園児さんのワクワクが詰まった賑やかな式になりました。　〈来園保護者様　１０家族　１８名＞

４．１０ 第６１回開園記念式典	ホールに集まって法人の第６１回開園記念のお話を園長より聞き、皆でお祝いをしました。
４．１２ ～１４ 個人懇談会 （新入園児）	保護者様のご要望や一人ひとりの園児さんに合わせて５領域に沿った個別支援計画を作成し課題や支援内容の御説明をしました。御家庭でのお子様の様子もお聞きし、御家庭と園とで連携を取り合って成長を見守っていくことを話し合いました。 ＜来園保護者様　１１家族１１名＞
５．１５ KIDS うんどうかい	 法人内児童関係施設（穂波学園・れいんぼう）合同で第４回 KIDS うんどうかいを行いました。ランニングはスタートの合図とともにそれぞれがゴールを目指して一生懸命に走り、ダンスではカラフルな帽子を被って「ウキウキパレード」の音楽に合わせて皆で一緒にノリノリで体を動かして踊りました。競争遊戯はスーパーマリオの帽子をバトンにしオリジナルのハテナボックスにタッチをして緑の土管を回り、ゴールの印にアンカーの園児さんがマリオの旗を掲げました。本来は５月６日（土）に開催予定でしたが雨天の為延期となり、保護者様の御参加は２名程度とさせて頂き、来園された保護者様からは種目ごとに歓声と温かい拍手が送られ、園児さんは保護者様を見つけると時折嬉しそうに手を振ったりしながら張り切って参加されていました。 ＜来園保護者様　２７家族４９名＞
５．２７ 春の遠足	 暖かな日差しの中、笠城ダム公園に遠足に行きました。クラスごとに園を出発し、お友達や保護者様、保育士との会話を楽しみながらそれぞれのペースで現地まで歩き各クラスで記念撮影をした後は保護者様手作りのお弁当をお腹いっぱい食べました。その後、アスレチックや芝生の上で元気に遊び、広場で全員で帰りの会をして園まで歩いて帰りました。天候にも恵まれ、お友達や保護者様、職員との交流を深めることが出来たとても楽しい一日となりました。 ＜来園保護者様　２２家族４０名＞
６．　２ 歯の衛生教育	 ホールに集まり、手作りのパネルシアターを観て歯の大切さや虫歯にならない為の歯の磨き方について学びました。パネルシアターの中に出てきた男の子の虫歯を一人ひとり手作りの歯ブラシを使って磨く際には「綺麗になぁれ！」と言う園児さんもおられました。

６．　７ 梅ちぎり体験	 飯塚市商工観光課様よりお誘いを頂き年長児さんを対象に「八木山高原花木園」にて梅ちぎりの体験をさせて頂きました。現地に向かうバスの中で梅についての話をすると「梅干し大好きだよ」や「梅って酸っぱいよ」と会話が弾んでおり、現地ではスタッフの方の説明を聞きながら意欲的に梅をちぎられ、袋一杯になった梅を皆でバスまで運んで持ち帰りました。その後、ちぎった梅をシロップ漬けにする調理実習も行い貴重な体験に目を輝かせる園児さんでした。出来上がったシロップで後日「青梅ゼリー」を作ってもらい、給食のデザートで３クラス全員で食べました。
６．　９ 時の記念日	 ホールに集まり「時の記念日」にちなんだ芝居を観た後に手作りの時計を使って、園生活の日課の時間を伝えながら「おやつの時間は２時」等と皆で確認をして２人１組で針を合わせる取り組みを行いました。最後にみんなで「とけいのうた」を歌い、楽しみながら「時間」について学びました。
６．２４ 保育参観	 コロナウイルス感染症が感染症法上５類へ移行したことに伴い３クラス合同での保育参観を再開しています。朝の会と朝の運動後、クラス毎に５領域に沿った個別支援プログラムに取り組む様子を見て頂いています。園児さんの中には嬉しさから甘えられる様子も見られましたが、進級・入園後の初めての参観は、４月からの成長を温かく見守られて嬉しそうにされている保護者様の姿が印象的でした。　＜来園保護者様　２４家族４４名＞
６．２９ 雨の日の交通訓練	 教室で傘のさし方やたたみ方、傘をさした時の歩き方、横断歩道の渡り方のお話を聞き保育士のお手本を見た後、２グループに分かれてお気に入りの長靴を履いて家庭から持参した傘をさし実際に一列に並んで歩く練習をしました。横断歩道では信号の色が赤から青にかわった後に「右、左、右」とみんなで声に出して言いながら車が停まっている事を確認して周りに気を付けながら渡り、園に戻った後にみんなで雨の日に歩く時の約束事を振り返りました。

７．　７ 七夕まつり	 ホールに集まって「七夕さま」の歌をみんなで歌い、七夕の由来についての手作りのシアターを観て「今日の夜は雨が止んで、織り姫様と彦星様が会えますように」と皆でお祈りをしました。その後、それぞれが書いた願い事の短冊を飾った笹の葉をクラス毎に見ると「僕の短冊あった！」や「お願いごとが叶いますように」と言う園児さんもおられ、７月ならではの行事を楽しみました。
８．　８ お店屋さんごっこ	 各クラスでアイデアを出して、本物そっくりのドーナツ・ポップコーン・りんご飴やお店の看板等を事前に作り、当日は年長児さんが各お店に分かれて「いらっしゃいませ！」や「ドーナツはいかがですか」と笑顔で呼び込みをしてお店屋さんになりきって年少児さんや年中児さんに品物を買ってもらいました。年長児さんがお買い物をする時には保育士がお店屋さんになり、手作りのエコバックが一杯になるまでお買い物をしました。年長児さんは最後にくじ引きをして景品を受け取り「やったー、これ欲しかった」等と笑顔で言う様子も見られました。思い出に残る楽しい行事となり笑顔の記念写真がまた一つ増えました。
９．　２ 筑豊京築地区 フレ愛レクレーション 大会	 筑豊京築地区児童福祉施設等交流事業の一つであるフレ愛レクレーション大会が川崎町中央体育館にて行われ、希望された園児さん１１名が参加されました。ラジオ体操後にプレイバルーン、玉入れ、障害物競争にルールを守って楽しく参加する事が出来ました。同年代の他の施設の方々との交流の機会が持てたとても貴重な時間となりました。
９．　４ ～ ８ 個人懇談会	５領域に沿った一人ひとりの個別支援計画を立ててから半年経ったお子様の成長とその中で見えてきた課題を保護者様に伝え、御家庭での様子をお聞きし年長児さんにおいては就学についても意見交換も行い、充実した話し合いをさせて頂きました。　＜来園保護者様　３０家族３０名＞

９．１５ 敬老の日保育参観	 日頃可愛がって下さっているおじいちゃん、おばあちゃんを園にお招きし朝の会の様子を見て頂いた後、事前にシールで飾り付けをしていた台紙に似顔絵を描いて感謝の気持ちを込めてプレゼントすると、とても嬉しそうに受け取って下さり記念撮影をする御家庭もありました。その後体育館に移動して歌に合わせて肩たたきをしたり一緒に「敬老の日」にちなんだ歌を歌いました。おじいちゃん、おばあちゃんからは終始笑顔が見られ「園での様子が見られて大変嬉しかったです」等と言われていました。＜来園保護者様　２８家族６５名＞
９．３０ 学園祭	 今年度は「みつばちマーヤ」を題材にしたまどか園オリジナルのストーリーを作り「みつばちマーヤの冒険」のカーニバルを行い、みつばちマーヤ、森の仲間のカブトムシとテントウムシの役になりきり、台詞や踊りに練習から楽しく取り組んできました。当日は大勢のお客様に緊張する様子も見られましたが一人ひとりが元気いっぱいに練習の成果を発揮して演技することが出来ました。年長児さんはその後、法被姿でスポンジボブの手作りお神輿を「わっしょい」の掛け声で担ぎ、最後にバザーコーナーで保護者様と一緒にカレーライスやアイスクリーム等好きなメニューを選んで食べ、コロナ禍が明けたくさんのお客様に来園して頂き、園児さんも保護者様も笑顔で存分にお祭り気分を味わえた楽しい一日でした。　＜来園保護者様　３２家族８０名＞
１０．２６ 親子バス遠足	 コロナウイルスの感染流行により中止をしていた貸し切りバスを利用しての親子バス遠足を３年ぶりに行い「北九州市立子どもの館」に行きました。バスの中から園児さんは待ちきれない様子で、現地に着き記念写真をクラス毎に撮った後は待ちに待った保護者様手作りのお弁当を広いホールでみんなで美味しく食べ、遊具や工作スペースで思う存分遊びました。園児さんの楽しそうに遊ぶ姿に保護者様からも笑顔が溢れ、帰りのバスの中では満足そうな寝顔でぐっすり眠られていた園児さんでした。　＜来園保護者様　２９家族５２名＞
１１．　１ 芋ほり	 穂波学園の彼岸原農場に通園バス２台で行き、農場で活動をされている利用者さんと支援員にお手伝いをして頂き、蔓を一生懸命に引っ張ったり土を手で掘って大小様々な大きさの芋を掘り「大きいお芋が掘れた」等と歓声を上げながら秋の行事を楽しみました。お土産にお芋を頂いて御家庭に持ち帰り、連絡帳に後日「天ぷらにしてたべました。自分で掘ったお芋なのでいつもよりたくさん食べてくれました」等と嬉しい報告が記入されていました。

１１．　８ 七五三詣	 通園バス２台に乗って多賀神社に行き、本殿にてお賽銭を賽銭箱に入れてこれからの健やかな成長の願いを込めて参拝しました。お土産にお菓子が入った千歳飴袋を御家庭に持って帰りました。
１１．１６ 保育参観	 季節性インフルエンザやコロナウイルス感染症が流行傾向にあった為、感染予防対策として保護者様の参加は各御家庭１名に制限させて頂き保育参観を行いました。保護者様が来られる事を楽しみにしていた園児さんは張り切って朝の運動や５領域に沿った個別支援プログラムに取り組まれ、保護者様は６月の参観からの成長に感動されていました。　＜来園保護者様　２８家族２８名＞
１２．２０ マラソン記録会	 全員で元気よく準備体操をした後「１番になりたいな」等と言いながらスタート位置につき合図とともに一斉に走り出し、ゴールまで自分の力で走って全員が完走する事が出来ました。
１２．２３ お遊戯会 クリスマス会	 保育士のハンドベルで開会となり、キャンドルサービスではリースを持った園児さんが一人ひとりステージに登場し、ピアニカ・大太鼓・カスタネット・タンバリンでの楽器演奏を２曲披露しました。手作りの衣装を身につけての各クラスの劇では大きな声で台詞を言ったり踊ったりする園児さんの姿に保護者様からは温かい拍手が何度も送られていました。クリスマス会では楽しみにしていた大好きなサンタクロースがステージから登場し大きな袋から一人ひとりにプレゼントを渡してくれると、とても嬉しそうな笑顔で「ありがとう」と言う園児さんや驚いて思わず下を向いてしまう園児さんと様々な表情が見られました。保護者様が園児さんの成長を涙をうかべてカメラやビデオに収められる姿はとても印象的で、クリスマスを前にした素敵な行事となりました。 ＜来園保護者様　３０家族８１名＞

２．　２ 節分・豆まき	 ホールで節分についての手作りの紙芝居を観た後、園長の話を聞いている最中に鬼に扮装した保育士が登場すると、勢いよく保育士の後ろに隠れたり隅に逃げる園児さんがいた中、勇ましく豆に見立てた新聞紙を鬼に向かってまく園児さんもおられ、ホールには「鬼は外！福は内！」と大きな声が響いていました。鬼をみんなで退治した後は節分の歌を元気に歌い、無病息災を祈りました。
２．　８ 保育参観 ・ 作品展 ・ 嘱託医による講話	 コロナウイルス等の感染症が流行増加傾向にあった為、保護者様の参加は各御家庭１名に制限させて頂き、午前中に保育参観、午後より嘱託医津川医師による講話を行いました。保育参観は「伝承遊び」をテーマに、体育館にて昔から親しまれているわらべ歌を歌ったり「だるまさんが転んだ」を保護者様と一緒に楽しく行い、お正月遊びの福笑いでは目隠しをして完成した招き猫の顔を見て笑い声が溢れていました。午後からは希望される保護者様が嘱託医津川医師の講話に参加され、お子様の病気や健康に関する貴重なお話に熱心に耳を傾けられていました。また、園児さんが一年間で取り組んできた絵画や作品を廊下に展示し保護者様に見て頂きました。一つひとつの作品を手に取って微笑まれたり記念に写真に撮る保護者様もおられ、とても有意義な一日となりました。　＜来園保護者様　３０家族３０名＞
３．　１ ひなまつり会	 ホールに集まり「うれしいひなまつり」の手遊びを行った後、手作りのスケッチブックシアターを観て、雛祭りの由来、お雛飾り一つひとつの名前と意味についての話を聞きました。その後、クラス毎に雛飾りを見に行くと男の子の園児さんも興味津々な様子で「さっき聞いたお内裏様だ」等と言われており、最後に女の子の園児さんは雛飾りの前に並んで記念撮影をすると、女の子らしいポーズをとられていました。降園時には雛あられを全員持って帰りました。
３．　１ ～１１ 個人懇談会	一年間のお子様の成長や、就学・進級に向けての課題について保護者様と話し合いをしました。保護者様は一年間の成長を実感されるとともに、来年度へ向けての期待や不安も話されました。　＜来園保護者様　３０家族３０名＞

３．　６ お別れバス遠足	 貸し切りバスを利用して大宰府天満宮・だざいふ遊園地に行きました。参道をみんなで歩いて本殿で参拝をした後は、保護者様手作りのお弁当や現地の茶店でそれぞれ昼食を食べ、遊園地でたくさんの乗り物にお友達や保護者様と一緒に乗ったり参道でのお買い物を楽しみました。園児さんからも保護者様からも笑顔が溢れる、年長児さんとの最後の遠足となりました。 ＜来園保護者様　２５家族４１名＞
３．２７ 第４７回卒園式	 様々な感染症が流行傾向にあり、各御家庭２名までの来園に制限させて頂いて卒園式を行い、卒園児さんは手拍子に合わせて緊張した表情や自信に満ちた表情等で入場されました。卒園証書授与で一人ひとりが立派に証書を受け取る姿は感動的で涙を流される保護者様もおられました。１年間の園生活を歌や手作りのペープサートで振り返った後、いつも温かく見守って下さった御両親に感謝の気持ちを込めて歌を歌って花束をお渡しし、最後に卒園児さんをアーチで送り、卒園の門出をお祝いしました。　＜来園保護者様　１３家族２４名＞

※　毎月実施　～嘱託医来園・誕生会・身体測定・大掃除・避難訓練（火災）

※　年一回実施～地震避難訓練・風水土砂災害避難訓練・不審者対応訓練

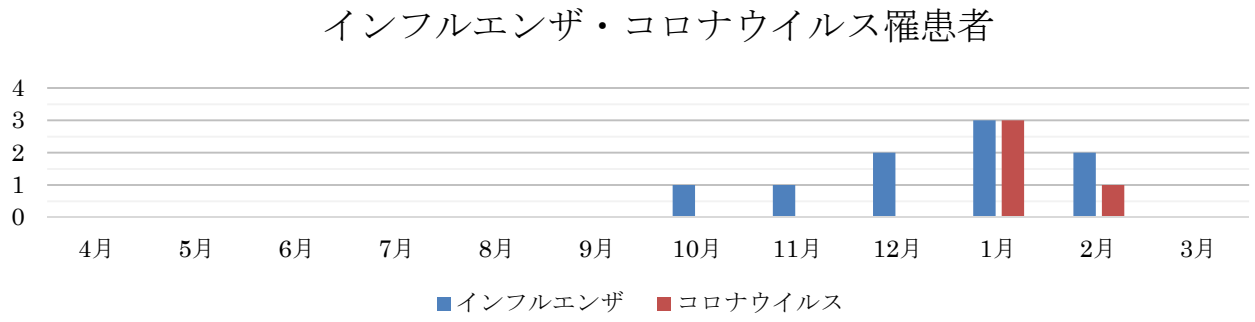
※　消毒関係　～次亜塩素酸生成水消毒（毎日）・殺虫消毒（随時）

２．健康・予防

４月・６月に男児女児１名ずつヘルパンギーナに感染、５月に同一女児１名が RS ウイルス・アデノウイルス感染疑いにてそれぞれ医師の許可が出るまで自宅にて静養され完治後に登園を再開されました。１０月には男児１名が流行性結膜炎に罹り医師の許可がでた後に登園を再開され、１０月・１月に男児それぞれ１名ずつがアデノウイルスに感染し医師の許可が出るまで自宅にて静養され、完治後にそれぞれ登園を再開されました。インフルエンザ罹患者は、１０月に男児１名、１１月に女児１名、１２月に男児女児それぞれ１名、１月に男児１名女児２名、２月に男児女児それぞれ１名でした。コロナウイルス罹患者は１月に男児３名、２月に男児１名でした。

２月、職員１名が腸内細菌・ノロウイルス検査にてノロウイルス陽性となり、検査結果が判明した８日に全館消毒を行い各御家庭に連絡し園児さんの体調に異変は見られていないかを確認したところ、異変がある園児さんはおられませんでした。翌日９日は臨時休園とさせて頂き、通園バス車内、教材道具や玩具等を含めて全館の消毒を行い、法人内管理栄養士より保健所に連絡し、これまでの経緯と対応を報告すると園の対応に問題はなく、１０日から

の園児登園再開は園の判断に委ねるとの事であり、１０日は園児さんの登園前に再度全館の消毒を行い登園を再開させて頂き、その後の感染者は園児さん職員共にいませんでした。



※　２０２３年５月８日よりコロナウイルスは感染症法上５類に移行しましたが、これまで行ってきた感染対策を状況に応じて引き続き行い、年間を通して感染力のある感染症や季節性の感染症への危機感を緩めず、園児の健康維持に努めました。

３．苦情解決委員会

苦情・要望件数は、３月３１日現在で０件でした。

４．虐待防止委員会

２０２３年度は４月６日・８月９日・１２月６日に開催されました。虐待が疑われる件数は０件でした。２月に第三者委員で元福岡県精神保健福祉協会事務局長である紫牟田氏を講師として園内で虐待防止研修会を行いました。毎年行っている職員全員の虐待防止職員セルフチェックを基に会議を行いました。１２月７日には第三者委員会を開催し、今後の研修の在り方等の話し合いをしました。

５．身体拘束適正化検討委員会

毎月のケア会議において、身体拘束が行われたか、またはその必要がある事例はあるのかの確認を行ってきました。８月３日・５日で全職員を対象に身体拘束適正化についての研修を行いました。８月９日には身体拘束適正化検討委員会を開催し、身体拘束は行わずに済んだことを確認するとともに、改めて身体拘束ゼロを継続することを目指すことを確認しました。

６．地域貢献・交流事業

※　大学、短期大学の実習受け入れをしています。

※　地域の保育園の保育士、児童発達支援センターの職員の見学を受け入れています。

※　筑豊京築地区児童福祉施設等交流事業「フレ愛レクレーション大会」に参加しています。

※　飯塚市社会福祉法人地域公益活動連携協議会に参加し、その要請により九州北部豪雨による東峰村災害復旧ボランティアに参加しました。

※　九州北部豪雨により土砂災害の被害を受けた田主丸町にある障がい者施設の災害復旧の応援に行きました。

※　毎月、施設周辺の道路の清掃を全職員で行っています。

７．安全衛生推進委員会議

毎月開催し、園児の安全面・健康面・衛生面や園内環境美化の計画、避難訓練の反省等について話し合いを行っています。飲酒運転撲滅の為、２０２３年１２月より検知器によるアルコールチェックが義務付けられました。当法人では２０２２年４月よりチェッカーを使用して運転前のチェックを全員が行い記録に残すように取り組み、定着している。保育園等の度重なる通園バスによる置き去り事故を受け、２０２３年４月１日置き去り防止装置設置が義務化され、通園バス２台には装置を２０２２年９月の時点で設置しました。併せて当法人の入所施設は義務化の対象ではないものの通学用マイクロバスとワゴン車には装置を設置し、このような事故を起こさないようにいち早く取り組みました。

＜避難訓練実施状況＞

月　　日	火　災　避　難　訓　練	そ の 他 の 避 難 訓 練
４．２６	希望台神輿倉庫附近出火想定	
５．２５	まどか園訓練室附近出火想定	
６．２７	まどか園教材室附近出火想定 11：20～	土砂災害風水害想定避難訓練 13:30～
７．２８	第２活動場１階附近出火想定	
８．２１	まどか園うさぎ組附近出火想定	
９．２２	睦寮横書庫附近出火想定	
１０．２７	第１活動場職員室附近出火想定	
１１．　４	給食センター書庫附近出火想定	
１１．２５		不審者対応訓練
１２．２６	笠置寮洗濯場附近出火想定	
１．１６	まどか園きりん組附近出火想定	
２．２４	まどか園給食室附近出火想定	
３．２９	給食センター厨房附近出火想定 13：10～	地震想定避難訓練 13：55～

８．衛生管理

２０２２年２月の新型コロナウイルス感染拡大以降、手洗いうがい、消毒、マスク着用を励行してきましたが、２０２３年５月８日に感染症法が２類から５類へと位置付けが変更になることから、当法人でも順次状況に合わせ規制を緩和していく方針であるが、新型コロナウイルス以外の感染症もあるため、対策は引き続き行っていきます。

９．保育実習・介護体験受け入れ状況

実習に来られた方には２週間前からの検温と行動の自粛、その間の行動記録を学校に提出していただき、確認の上実習を受け入れました。

＜保育実習＞

開始日	終了日	人数	学校名称
５．１５	５．２４	３	精華女子短期大学
６．１４	６．２３	３	北九州保育福祉専門学校
７．１２	７．２１	３	純真短期大学
７．２６	８．　４	２	近畿大学九州短期大学
１．２４	２．　２	２	九州産業大学
３．１３	３．２２	２	香蘭女子短期大学

１０．研修・出張等実施状況

【施設外】

月　日	研　修　名	開催地	参加数
５．１８	相談支援従事者初任者研修	ＷＥＢ	1
５．２４	令和５年度社会福祉施設役職員研修新任職員研修	ＷＥＢ	2
１０．１９ １０．２０	筑豊京築地区児童福祉施設長会事務給食研修	長崎県	2
１０．２７	令和５年度感染症予防対策研修会	ＷＥＢ	1
１１．１１	令和５年度児童虐待防止講演会	福地町地域 交流センター	1
１．２５	知的能力障害者の口腔衛生管理	ＷＥＢ	1
３．　８	令和５年度筑豊京築地区児童福祉施設職員研修会	福地町 中央公民館	1

【法人内研修】

月　　日	研　　修　　名	参加数
５．３１	BCP研修（感染症）	１２
８．２３ ８．３０	身体拘束適正化研修	１２
１０．　７ １０．１３	BCP研修（防災）	１２
１０．１１	考課者フォローアップ研修	１
１０．１２	給与改定処遇改善加算に伴う解説	１１
１１．　４ １１．１５ １１．１６ １１．２２	園内ハラスメント研修	１２
１１．２５ １１．３０	BCP研修（感染症）	１２
２．１０ ２．１５	虐待防止研修	１２
２．２９ ３．　８ ３．１３	管理栄養士による園内研修	１２

１１．筑豊京築地区児童福祉施設長会議

月　日	担当施設	月　日	担当施設
４．１１	方城療育園	１０．１７	鞍手乳児院
５．１９	誠慈学園	１１．２０	恵光園こどもの家
６．１２	やまのこ	１２．１５	田川湯山荘
７．１１	嘉麻学園	１．２３	まどか園
９．１２	穂波学園	２．２２	月の輪学園

１２．寄贈

※　九州納豆組合より納豆を頂きました。

※　コストコホールセールジャパンよりおもちゃを頂きました。

※　地域の方よりお菓子を頂きました。

※　西日本新聞民生事業団様よりクリスマスケーキを頂きました。

１３．社会福祉法人慈光会あさひ保育園園児交流保育

期　　日	場　　所	内　　容
５．２４	まどか園 	笠城ダム公園にて「一年間、よろしくお願いします」と挨拶をして初回の顔合わせをしテーマ曲の「スマイル」に合わせてみんなで踊り、その後アスレチックの遊具で一緒に遊びました。１回目の交流であったので少し恥ずかしそうにする園児さんが多い中、積極的に関わる園児さんもおられました。
６．１４	あさひ保育園 	テーマ曲の踊りを踊った後に、４人１組でグループを作り、七夕の短冊作りをしました。ペンを借りる時には「貸してね」と言う様子や完成した飾りを見せ合う等、前回よりも少し慣れたようで笑顔を見せる園児さんが多くおられました。
７．１２	まどか園 	年中児さん・年少児さんも一緒にテーマ曲の踊りを踊った後ホールで２人１組になってゲームをしたり大好きなペープサートを見て皆で歌いました。あさひ保育園の園児さんが帰られる時には「また遊ぼうね」と言う園児さんもおられ次回の交流を楽しみにしている様子が見られました。
２．２１	あさひ保育園 	ステージでそれぞれが発表会やお遊戯会で取り組んだ踊り等を披露しました。あさひ保育園の園児さんの太鼓演奏は迫力があり太鼓の大きな音に思わず驚く園児さんもいましたが「格好いいな」と言って演奏に集中する園児さんもいました。お遊戯会の踊りを披露する際は少し照れた表情でしたが一人ひとりが上手に踊ることが出来、拍手をもらうと嬉しそうな表情を見せられていました。

２０２３年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　穂波学園

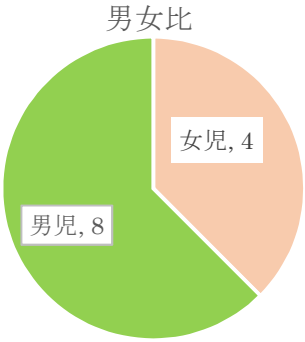
児童発達支援事業所　れいんぼう

２０２３年度

れいんぼう事業報告

【定員】　１０名

【契約者数】

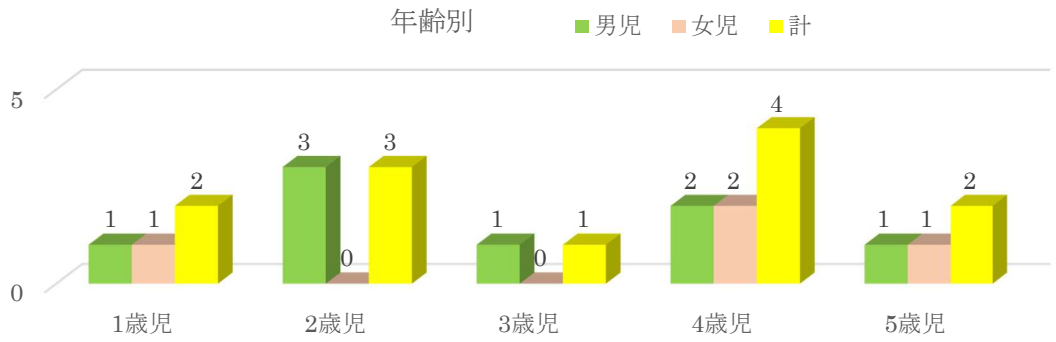


契約者数	男児	女児
１２名	８名	４名

※　４月１日付利用開始５名。(新規利用者１名)
※　５月２日１名契約を行い、５月１６日より１名利用開始。（在籍数６名）
※　５月２４日１名契約を行い、６月１日より利用開始。（在籍数７名）
※　６月２０日１名契約を行い、６月２６日より利用開始。（在籍数８名）
※　７月３日１名契約を行い、７月１１日より利用開始。（在籍数９名）
※　７月１３日１名契約を行い、７月２４日より利用開始。（在籍数１０名）
※　８月９日１名契約を行い、９月１日より利用開始。（在籍数１１名）
※　１１月２０日１名契約を行い、１２月１日より利用開始。（在籍数１１名）
※　１１月３０日付利用契約終了１名。（在籍数１１名）
※　２０２４年３月３１日付利用契約終了２名。

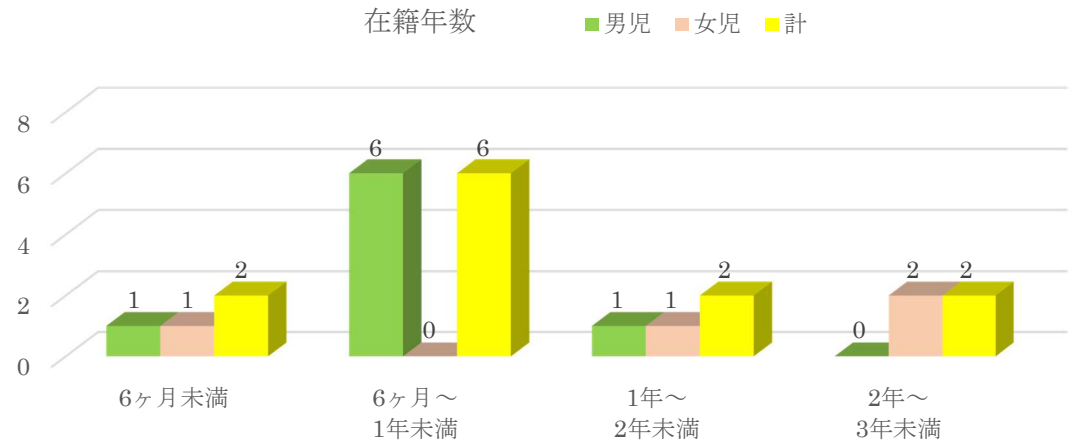
（1）　年齢別

	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計	平均年齢
男児	１名	３名	１名	２名	１名	８名	２．８７５歳
女児	１名	０名	０名	２名	１名	４名	３．５００歳
計	２名	３名	１名	４名	２名	１２名	３．０８３歳



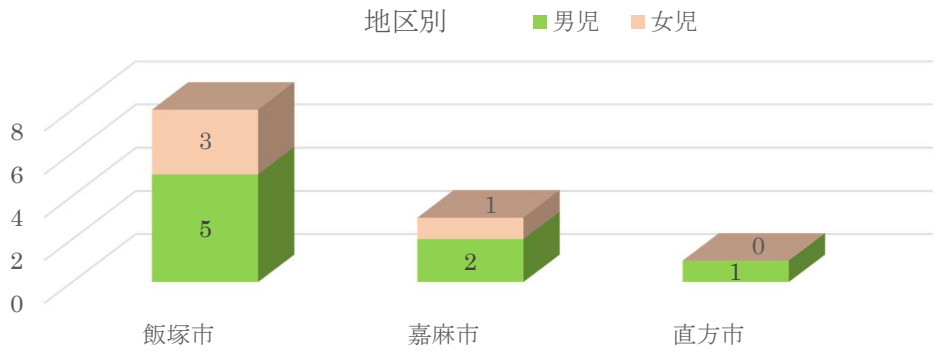
（2）　在籍年数

	６ヶ月未満	６ヶ月～１年未満	１年～２年未満	２年～３年未満	合計
男児	１名	６名	１名	０名	８名
女児	１名	０名	１名	２名	４名
計	２名	６名	２名	２名	１２名



（3）　地区別

	飯塚市	嘉麻市	直方市	合計
男児	５名	２名	１名	８名
女児	３名	１名	０名	４名
計	８名	３名	１名	１２名



【職員配置】

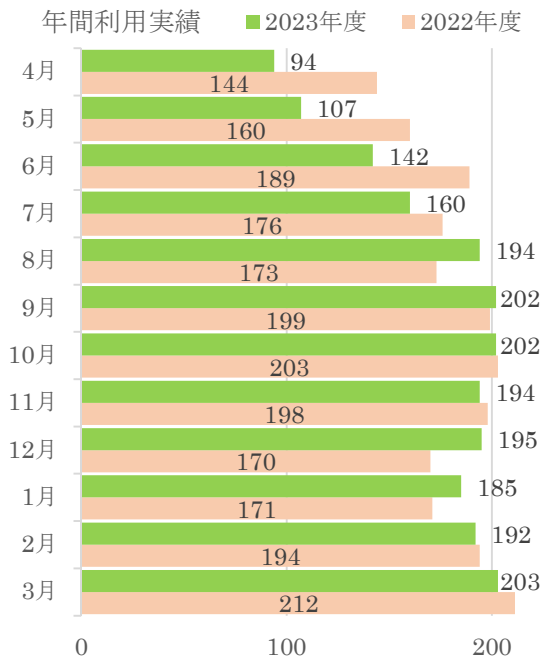
管理者	児童発達支援管理責任者	保育士	事務員
１名（兼務）	１名	２名	１名（兼務）

【休業日】

月　日	休業理由
７．１０	大雨の為休園
８．１４～８．１５	盆休み
１２．２９	年末休み
１．　２～１．　４	年始休み

【年間利用実績】

	平均利用者数	保育日数	延べ人数
４月	４．７００名	２０日	９４名
５月	５．０９５名	２１日	１０７名
６月	６．５９０名	２２日	１４５名
７月	８．０００名	２０日	１６０名
８月	８．８１８名	２２日	１９４名
９月	９．６１９名	２１日	２０２名
１０月	９．１８１名	２２日	２０２名
１１月	８．８１８名	２２日	１９４名
１２月	９．２８５名	２１日	１９５名
１月	９．２５０名	２０日	１８５名
２月	９．１４２名	２１日	１９２名
３月	９．６６６名	２１日	２０３名
計	８．１９３名	２５３日	２０７３名



契約終了後の利用先

嘉穂特別支援学校	１名
地域の小学校(知的クラス)	１名
地域の保育園(他事業所併用)	１名

【主な事業内容】

１. 行事実施状況

月　日	行　事　名
４．　１	入園式/来園保護者１名
４．１０	社会福祉法人穂波学園開園記念式典
４．２０	個人別懇談会/来園保護者１名
４．２５	母の日のプレゼント製作
５．１５	Ｋｉｄｓうんどうかい(穂波学園運動場)
６．　２	虫歯予防デー/歯と口の健康週間学習
７．　７	七夕会
８．１９	かき氷パーティー
９．　１	防災についての学習
９．１１	個人別懇談会(１０/１３まで)/来園保護者１０名
９．３０	第５８回学園祭
１０．２６	芋ほり(彼岸原農場)
１０．３１	ハロウィンパーティー
１１．　７	七五三詣(多賀神社)
１２．２０	マラソン記録会(笠城公園)
１２．２２	クリスマス会
１２．２３	立ち喰いうどん
１．　５	書き初め会
２．　３	節分・豆まき
２．１４	バレンタインデーのチョコレート作り
３．　３	ひなまつり会
３．１１	個人別懇談会(３/１８まで)/来園保護者１２名
３．２６	おわかれ会/来園保護者９名

※　誕生者がいる月のみ誕生会を実施。

※　消毒関係～・殺菌消毒（週一回）・殺虫消毒（月一回）・塩素消毒（随時）

＜行事報告＞※行事においては、感染症予防対策を徹底し安全に考慮して行いました。

月　日	行　事	利用児の様子
４．　１	入園式 	新しく利用し始めるお友達を１名迎え、５名で新年度が始まりました。一つずつお兄ちゃんお姉ちゃんになった事、小さいお友達に優しくする事など話しました。「お姉ちゃんだから優しくする」と答えたお友達もいました。本日より新しく利用し始めたお友達は入園式が終わって眠ってしまいました。
４．２８	母の日の プレゼント製作 	母の日のプレゼントに今年もお母さんの似顔絵を描きました。保育士が書いた絵を見て真似して描くお友達や「ママ笑ってる」「ママは優しい」と言いながら描きました。描き終えると「ママが喜ぶね」と自分の描いた絵に自信たっぷりのお友達もいました。連絡帳に母の日のプレゼントを作った事を記入していると「家に帰ってきて『お絵描きした』と言っていました。楽しみにしておきます」と返事を書いて下さった保護者様もいらっしゃいました。
５．　７	Ｋｉｄｓうんどうかい 	まどか園と穂波学園の皆さんと一緒にKidsうんどうかいに参加しました。競争遊戯はマリオブラザーズをテーマに走ってジャンプしてコインブロックにタッチしました。ランニングでは二歳児は直線コース、年中・年長児は半周コースを走りました。ダンスは「ウキウキパレード」を踊りました。入園進級式後から一か月間練習に取り組み、練習の途中で眠ってしまうお友達もいましたが、本番当日は整理体操が終わると同時に眠り、一人ひとりが練習の成果を十分に発揮する事ができました。頑張ったご褒美のメダル首からかけて記念撮影をしました。
６．　４	歯と口の健康週間学習 	歯磨きについての紙芝居を見て歯の模型と大きい歯ブラシを使い歯磨きの練習をしました。歯の模型を用意すると、2歳児のお友達はなき始めました。年中・年長児は「歯磨きしないと虫歯さんになっちゃうね」と話しながら磨かれていました。「ご飯を食べたら歯磨きしましょうね」と声掛けすると「はい」ととてもいい返事をする事が出来ました。
７．　７	七夕会 	６月末から笹に飾りをつけて玄関に置きました。短冊に書く願い事は今年もご家族と一緒に考えました。今年度新しく利用し始めたお友達は「新しいお友達と仲良くなれますように」「泣かずに通えますように」などと短冊に書かれた保護者様もいらっしゃいました。「たなばた」の手遊びはみんな覚えて上手に取り組む事が出来ました。
８．１９	かき氷パーティー 	午前中氷遊びをしました。氷を触って融ける様子を見て「わぁ」と声を出したお友達や氷の冷たさを「痛い」と言って表現するお友達もいました。おやつに手動のかき氷器を使って自分で氷を削りかき氷を作りました。かき氷の蜜は自分で選んでかき氷を食べ、お友達同士で自分のかき氷と色のついた舌を見せあっていました。

９．　１	防災についての学習 	ジャンボ絵本「そなえる」紙芝居「ありんこチッポながされる」「じしんがきたらどうするの」を読み、災害が起きた時に命を守る為にどうしたらいいか話しました。地震が起きたら頭を守り机の下などに入って揺れが落ち着いたら避難する事、火事で煙が充満している時はアヒル歩きで口を手で覆って煙を吸わないように避難する事を練習しました。また避難所で過ごす時の約束ごとについても知りました。
１０．　８	第５８回学園祭 	まどか園のお友達と一緒にカーニバルと神輿、バザーに参加しました。今年の学園祭は保護者様にも見に来ていただく事が出来、カーニバルは「みつばちマーヤの冒険」で年長児はまどか園のきりんぐみさんと一緒にハチ役、他のお友達はちょうちょ役をしました。一ヵ月間毎日練習に取り組み、踊りも覚えて全員が笑顔で練習の成果を発揮する事が出来ました。また神輿に年長児２名が参加しスポンジボブのキャラクターの神輿をかつぎました。バザーでは保護者様と一緒にそれぞれのバザーコナーに並んでバザー券とその品物を交換していたお友達もいました。カレーライスと唐揚げなどを食べる様子を見て「家では食べないのにびっくりします」と言われた保護者様もいらっしゃいました。学園祭後次の利用日には連絡帳に「素敵な学園祭をありがとうございました」「初めて見学させて頂きとても楽しかったです。先生方ありがとうございました」「あの場に立っていられただけでも花マルです」と記入してあり感想をいただきました。
１０．２６	芋ほり 	ワゴン車に乗って彼岸原農場に芋ほりに行きました。笠置寮の利用者様・支援員の皆さんに掘り方を教えていただきながら芋づるを探してスコップで土を掘りました。芋が見えてくると自然に「うんとこしょ、どっこいしょ」と言い始めるお友達もいました。大きな芋を掘り起こすと「先生！見て！芋とった」と保育士に見せていました。保育士が写真を撮っている事に気付くとカメラの前で芋を持ってポーズを取るお友達もいました。自分たちで芋の蔓を探し、スコップで土を掘って収穫する事がとても印象に残ったようでした。翌日の連絡帳には「貴重な体験をありがとうございました」「帰って来てからも芋掘りの話をずっとしていました」と記入されていた保護者様もいました。
１０．３１	ハロウィンパーティー 	ハロウィンにはお菓子がもらえる事を声掛けすると「やった。チョコがいい」と言うお友達もいました。ハロウィンカラーのオレンジや黒などの衣装を用意すると「僕はこれがいい」と自ら衣装を選ぶお友達もいました。衣装を来た２歳児のお友達は被った帽子が苦手な様子でしたが被ったまま写真を撮る事が出来ました。お菓子を一人ずつ手渡すと「お家に帰って食べるね」とカバンに入れられていました。

１１．　７	七五三詣 	今年は小さい折り紙を８枚選んで封筒に貼り付けて一人ひとり違う柄になった千歳袋を作りました。お参りの作法を事前に練習し、賽銭箱に賽銭を入れて二礼二拍手一礼してお参りしました。今年は多賀神社に相撲部屋があり、参道を歩いている時にお相撲さんに会いました。「こんにちは」と挨拶してもらいみんな嬉しそうな表情をしていました。
１２．２０	マラソン記録会 	マラソン記録会では１歳児と２歳児が短いコース、年中・年長児が長いコースを走りました。「用意スタート」のピストルの合図で走り始め、途中で走るペースが遅くなってしますお友達もいましたが、応援に来ていただいた支援員の協力もあり、全員がゴールまで走り切る事が出来ました。走り終えると「走ったね～」と笑顔で言ったお友達もいました。頑張って走ったみんなの表情は得意げな表情でした。
１２．２２	クリスマス会 	「おりこうさんにしていたのでプレゼンください」とお手紙を書いてサンタさんにお願いをしました。クリスマスツリーの台紙にシールを貼って飾り付けをしました。丸いシールやクリスタルシールを用意すると丸いシールを横一列に並べて貼るお友達や色や配置のバランスを自分で考えながら貼るお友達もいました。れいんぼうからのクリスマスプレゼントを一人ひとり手渡すと上を向いて「サンタさんありがとう！」と大きな声でお礼を言うお友達もいました。みんなの大好きな「赤鼻のトナカイ」の手遊びをして盛り上がりました。
１．　５	書き初め会 	今年も書き初めをしました。今年は辰年。年長児は「たつどし」年中児は「辰」１～２歳児は「タツ」の字を書きました。保育士が習字紙に爪で薄く文字を形づけた線をなぞって書くお友達、手本の字を見て筆を動かして書くお友達がいました。「ちょっと難しいけど、おもしろい」といったお友達もいました。１～２歳児は文字の形ではなくとても芸術的な書き初めになりました。
２．　３	節分・豆まき 	１月末から折り紙を丸めて節分の豆作りをしました。「黒い鬼が来るよ」と昨年の豆まきを覚えて話すお友達がいました。今年も笠置寮の支援員さんに鬼役をして頂きました。鬼役の支援員さんが保育室に入ってくると怖いながらも必死で豆をまいていました。「鬼は外」「福は内」と大きな声で言って元気な豆まきになりました。いつも節分は鬼のお面や豆入れを作りますが、今年はお正月に福笑いをして作った「福」のお面をつけて豆まきをしました。明るい雰囲気の豆まきになりました。
２．１４	バレンタインディー チョコレート作り 	年長のお友達にチョコレートをヘラで混ぜて融かしてもらいました。チョコレートが融ける様子を見て「コロコロがドロドロになった」と言い、笑っていたお友達もいました。クラッカーをチョコレートに浸け、星の砂糖菓子を指先でつまんで振りかけました。今年もおやつの時に食べて、半分はお家に持って帰りました。

３．　３	ひなまつり会 	年長・年中児はスパッタリングをして、１～２歳児は紙にペンで模様を描いて霧吹きで色を滲ませて着物の模様を作りお雛様製作をしました。静養室に飾ったお雛様の前で「うれしいひなまつり」の手遊びをしました。７段飾りのお雛様のお道具が気になって触っていたお友達もいました。アンパンマンの雛あられを持って帰る事を伝えると「やった」と言い全員笑顔で受け取られていました。
３．３０	おわかれ会 	今年度は２名の就学を迎えるお友達の門出を祝っておわかれ会を行いました。保育証書を渡すと両手で受け取りお辞儀をして笑顔を見せられている姿に改めて成長を感じ、職員一同感動しました。日頃れいんぼうで歌っている手遊び披露し保護者様も動画や写真を撮られていました。今年は動物の顔の砂糖菓子がデコレーションされているケーキとチョコレートケーキを用意し、それぞれの家族で食べられていました。翌日の連絡帳には保護者様から「ありがとうございました」「楽しいおわかれ会でした」「小学校に行ってもれいんぼうさんに遊びに行きます」などたくさんのお礼などの言葉が書かれてありました。

２.健康管理

＜検診状況＞

	1回目	2回目
内科検診	4.　5	10.　5
歯科検診	4.12	10.11
眼科健診	4.13	10.12
耳鼻科検診	4.20	10.19

※　検診結果を家庭に連絡、異常がみられた場合はかかりつけの病院受診をお願いしました。

※　身体測定(身長・体重)…毎月実施。月末におたより帳（シール帳）に結果を記入しました。

＜食育報告＞

２０２１年度より法人の給食センターから、管理栄養士監修の栄養バランスが取れる献立を毎日の給食（1 食 250 円おやつ代を含む）で提供し、今年度全員が給食を利用する事を選択されました。行事食や日本全国また世界各国の郷土料理などを通してさまざまな経験を通じ健康的な食生活を送れるよう食育を実施しました。「家だと絶対に食べないけどれいんぼうで給食を食べてくれるから安心です。給食が主食です」などと言われる保護者様もいらっしゃいました。苦手なおかずも一口から味わい口に含む事から食べる事が出来るように食事支援しました。

【通常メニュー例】

れいんぼうのリクエストメニュー エビフライ	クリームパスタ	揚げパンとシチュー	油淋鶏

【ご当地メニュー例】

筍の天ぷら（山口）	タコライス（沖縄）	太平燕（熊本）	ピロシキ・ボルシチ（ロシア）

【行事メニュー例】

開園記念式典　赤飯	イースター手作りプリン	鏡開きぜんざい	バレンタインハートのハンバーグ

＜健康報告＞

４歳児(女児１名)	１１/３０(木)おやつ時身震いする様子が多く見られ検温すると３８．４℃ありました。少し時間を明けて測り直すと３９．１℃に上がった為母親に電話連絡し迎えに来て頂きました。１２/１(金)母親より電話連絡があり「熱が下がらないので病院に行ってきます」との事でした。病院受診後連絡があり「アデノウィルスじゃないだろうかと言われました。今日はお休みします」との事で欠席し１２/５(火)より利用されました。
２歳児(男児１名)	１２/４(月)給食の食べ進みが遅く、午後からこまめに検温し様子を見ていました。１３：３０、３８．８℃あり母親に電話連絡し様子を伝えました。「迎えに行きます」との事で１４：００に迎えに来られました。１２/５(火)母親より電話連絡があり「昨日家帰って熱は下がったのですが、病院に行ったら３８．３℃ありました。２～３日は登園しないで様子を見てまた熱が上がったらインフルエンザの検査をしようと言われました。とりあえず明日まで休んで木曜日にまた連絡します」との事で欠席されました。１２/７(木)母親より電話連絡があり「また熱が出てインフルエンザとかコロナの検査もして陰性でしたが今週いっぱい休むように言われたのでお休みします」との事で欠席されました。１２/１１(月)母親より電話連絡があり「熱は下がりましたが咳と鼻水がすごいので病院に行ってきます。今日までお休みします」との事で欠席し１２/１２(火)より利用再開されました。
４歳児(男児１名)	２/２９(木)給食後いつもに比べ口数も少なく、頭を触り机に顔を伏せる様子が多く見られていました。検温すると３８．２～３８．８℃あり本人様に「きついですか。きつくないですか」と尋ねると「きつい」と答えられました。母親に電話連絡し様子を伝えると「時間は分かりませんが早めに迎えに行きます」との事でした。一週間前に妹がインフルエンザに罹っていた事を母親が事前に連絡されていた為、母親がお迎えに来られるまで静養室で過ごしました。１５：０５に母親が迎えに来られた為一日の様子を伝えました。「明日熱が下がらなければ病院に行きます」と言われていました。３/１(金)母親より電話連絡があり「今も熱が高く今日病院に行くのでお休みします」との事でした。病院受診後再度連絡があり「熱が下がったら月曜日から保育園とかは言っていいと言われました。熱が上がったらもう一度来てくださいと言われたので月曜日また連絡します」との事でした。３/４(月)母親より電話連絡があり「金曜日に一度熱が下がったのですが土曜日に熱が出たので病院に行きました。検査をしたらインフルエンザＢでした。今は熱も下がっていて医師は水曜日から行っていい言われたので明日までお休みします。水曜日からお願いします」との事で欠席されました。３/６(水)より利用再開されましたが、連絡帳に「まだお腹の調子が悪く便が緩いです」と記入されていました。一日を通してお腹の痛みはあるかなど尋ねますが、「大丈夫」と言いれいんぼうで排便はありませんでした。様子は連絡帳に記入し家庭に伝えました。

３. 苦情等

苦情・要望件数は３月３１日現在０件でした。

４. 虐待防止委員会

２０２３年度は４月６日・８月９日・１２月６日に開催されました。虐待が疑われる件数は０件でした。２月に第三者委員で元田川児童相談所所長である紫牟田氏を講師として園内で全職員対象の虐待防止研修会を行いました。毎年行っている職員全員の虐待防止職員セルフチェックを基に会議を行いました。１２月７日には第三者委員会を開催し、今後の研修の在り方等の話し合いを行いました。

５. 身体拘束適正化検討委員会

毎月のケア会議において、身体拘束が行われたか、またその必要がある事例はあるかの確認を行ってきました。８月３日・８月５日で全職員を対象に身体拘束適正化について研修を行いました。８月９日には身体拘束適正化検討委員会を開催し、身体拘束は行わずに済んだことを確認するとともに、あらためて身体拘束ゼロを継続することを目指すことを確認しました。

６. 地域貢献

※　大学、短期大学の実習受け入れをしました。

※　毎月、施設周辺の道路の清掃を全職員で行いました。

※　九州北部豪雨により土砂災害の被害を受けた田主丸町にある障がい者施設の災害復旧の応援に行きました。

※　飯塚市社会福祉法人地域公益活動連携協議会に参加し、その要請により九州北部豪雨による東峰村災害復旧ボランティアに参加しました。

７. 安全衛生推進員会議

毎月開催し、利用者様の安全面・健康面・衛生面や園内環境美化の計画、避難訓練の反省等について話し合いを行いました。飲酒運転撲滅の為、２０２３年１２月より検知器によるアルコールチェックが義務付けられました。当法人では２０２２年４月よりアルコールチェッカーを使用して運転前のチェックを全員が行い記録に残すよう取り組み定着しています。保育園などの度重なる通園バスによる置き去り事故を受け、２０２３年４月１日置き去り防止安全装置が義務化され、当法人の通園施設のバスには装置を２０２２年９月に設置しました。このような事故を起こさないようにいち早く取り組んできました。

＜避難訓練実施状況＞

月　日	火災避難訓練	その他の避難訓練
４．２６	希望台神輿倉庫付近出火想定	
５．２５	まどか園訓練室付近出火想定	
６．２７	まどか園教材室付近出火想定１１：２０～	土砂災害避難訓練　１３：３０～
７．２８	第２活動場１階付近出火想定	
８．２１	まどか園うさぎ組付近出火想定	
９．２２	睦寮横書庫付近出火想定	
１０．２７	第１活動場職員室付近出火想定	
１１．　４	給食センター倉庫付近出火想定	
１１．２５		不審者対応訓練　　１１：３０～
１２．２６	笠置寮洗濯場付近出火想定	
１．１６	まどか園きりん組付近出火想定	
２．２４	まどか園給食室付近出火想定	
３．２９	給食センター厨房付近出火想定１３：１０～	地震想定避難訓練　１３：５５～

８.衛生管理

手洗いうがい･マスクの着用･次亜塩素酸生成水による手指及び全身消毒の徹底を行いました。４月に１例、１０月に１例、１２月に２例インフルエンザに罹った利用児がいましたが、家庭内で感染であり、れいんぼうでの感染拡大はありませんでした。２０２０年２月の新型コロナウイルス感染拡大以降、手洗いうがい・消毒・マスクの着用を励行してきました。２０２３年５月８日に感染症法が２類から５類へと位置付けが変更となったことから、順次状況に合わせ規制を緩和してきましたが、今後も感染症等の対策は引き続き行っていきます。

９.寄贈

・　地域の方よりお菓子をいただきました。
・　西日本新聞民生事業団よりクリスマスケーキをいただきました。
・　コストコホールセールジャパンよりおもちゃやお菓子をいただきました。

１０.研修・出張等実施状況

【園外研修】

月　日	研修名	開催地	参加人数
２．２６	福岡県障が者虐待防止・権利擁護指導者養成研修 (虐待防止マネージャーコース)	春日市	１名
３．２７ ３．２８	県公認指定事業者による強度行動障害基礎研修	飯塚市	１名

【園内研修】

日付	研修名	参加人数
５．３１	ＢＣＰ研修(感染症)	３名
８．２３	身体拘束適正化研修	３名
１０．　７	ＢＣＰ研修(防災)	３名
１０．１１	キャリアパス生涯研修考課者フォローアップ研修	１名
１０．１２	給与改定・処遇改善加算に伴う解説研修	１名
１１．　４ １１．１５	ハラスメント研修	３名
１１．２５	ＢＣＰ研修(感染症)	３名
２．１０	虐待防止研修	３名

１１.実習受け入れ状況

※　実習に来られた学生には、２週間前からの検温と行動の自粛、その期間の行動記録を学校に提出していただき、確認の上実習を受け入れました。

日付	学校名	人数
７．　３	麻生看護大学校	１５名
７．　４		１５名
７．　５		１５名
７．　６		９名